

大垣市第2次教育振興基本計画 分野別振興計画

令和2年度実施状況報告書

令和3年7月

大垣市教育委員会

目 次

1	大垣市第2次教育振興基本計画	1
2	大垣市第2次教育振興基本計画の評価について	4
3	大垣市第2次教育振興基本計画の分野別振興計画（令和2年度）の 評価について	5
4	学校教育	11
5	社会教育	25
6	文化振興	34
7	図書館活用	45
8	スポーツ推進	53
9	大垣市教育委員会の活動状況について	63
10	大垣市教育振興基本計画評価委員会の審議結果について	65

1 大垣市第2次教育振興基本計画

(1) 趣旨

平成22年に策定した「大垣市教育振興基本方針」を改訂し、令和2年3月に、これからの10年を見据えた「大垣市第2次教育振興基本計画」を策定しました。

「夢や目標の実現にむけて、学び挑戦できる人」の育成など、普遍的な教育の姿を大切にしながら、「多様性の受容」など時代の変化に合わせた教育も推進し、次代を拓くことができる人づくりを目指していきます。

(2) 期間

大垣市第2次教育振興基本計画の計画期間は、令和2年度から10年間で、分野別振興計画の計画期間は、令和2年度から5年間です。令和2年度は、分野別振興計画の1年目にあたります。

(3) 基本理念

みんなが学び交わり成長する 文教のまち大垣 ～次代を拓く「人」づくり～

(4) 基本方針

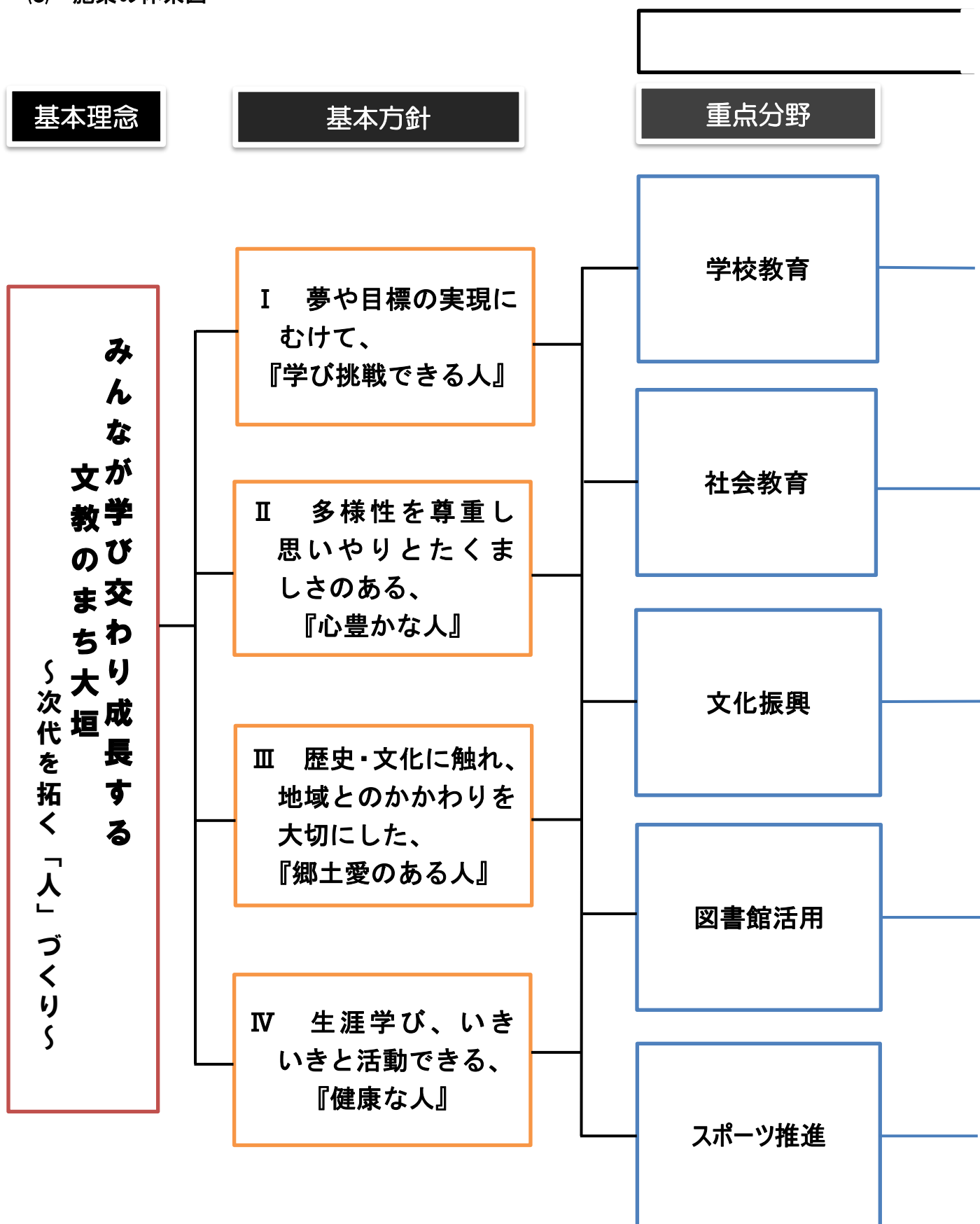
- I 夢や目標の実現にむけて、学び挑戦できる人
- II 多様性を尊重し思いやりとたくましさのある、心豊かな人
- III 歴史・文化に触れ、地域とのかかわりを大切にした、郷土愛のある人
- IV 生涯学び、いきいきと活動できる、健康な人

(5) 分野別振興計画（令和2年度）の事業数及び事業費（決算）

（単位：件、千円）

重点分野	事業数	事業費
① 学校教育	60	4,268,956
② 社会教育	26	45,263
③ 文化振興	47	987,327
④ 図書館活用	19	78,129
⑤ スポーツ推進	24	667,871
合計	176	6,047,546

(6) 施策の体系図



分野別振興計画

基本目標

- 1 主体的な学びを推進し、確かな学力を身に付けた子どもを育成します
- 2 多様な人々との協働を促し、思いやりの心もち、共に支え合う子どもを育成します
- 3 グローバル化に対応した教育を推進し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもを育成します
- 4 豊かな学びを支える教育環境を整備し、いきいきと活動できる子どもを育成します

- 1 地域づくりを推進し、学び挑戦できる人づくりをめざします
- 2 よさを認め尊重し合う活動を推進し、思いやりのある心豊かな人づくりをめざします
- 3 地域との絆づくりを大切にする活動を充実し、郷土に誇りをもって生きる人づくりをめざします
- 4 興味・関心に応じて学び合える環境を整備し、いきいきと活動できる人づくりをめざします

- 1 文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育む人づくりをめざします
- 2 文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします
- 3 郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りをもてる人づくりをめざします
- 4 文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします

- 1 読書活動を推進し、夢に向かって挑戦し努力する人づくりをめざします
- 2 図書館サービスを充実し、多様化する社会を心豊かに生きる人づくりをめざします
- 3 郷土資料の活用を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします
- 4 魅力ある資料や情報を提供し、かがやき続ける人づくりをめざします

- 1 スポーツ活動を充実し、夢や目標に向かって挑戦する人づくりをめざします
- 2 スポーツを通じた交流の場を提供し、互いに認め合う、心豊かな人づくりをめざします
- 3 地域に根ざしたスポーツ活動を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします
- 4 スポーツができる環境を整備し、生涯いきいきとスポーツする健康な人づくりをめざします

2 大垣市第2次教育振興基本計画の評価について

(1) 趣 旨

本計画に基づき、着実に教育行政を推進するため、毎年、実施状況を評価するとともに、計画の進行管理を行います。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価をあわせて行います。

(2) 評価方法

- ① 基本計画の重点分野ごとに対応する指標及び目標値を設定し、目標値に対する実績の達成度で自己評価を実施します。
- ② 外部評価として大垣市教育振興基本計画評価委員会の意見を参考に施策ごとの総合評価を決定し、評価委員会での意見を今後の取り組みに活用します。
- ③ 教育委員会の開催実績や教育委員の活動について報告し、意見を求めます。

(3) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

3 大垣市第2次教育振興基本計画の分野別振興計画（令和2年度）の評価について

(1) 分野別振興計画 総合評価一覧（令和2年度）

重点分野	A	B	C	D	— ^(※)	計
学校教育	1	1	0	0	2	4
社会教育	0	0	0	0	4	4
文化振興	0	0	0	0	4	4
図書館活用	0	0	0	0	4	4
スポーツ推進	0	0	0	0	4	4
計	1	1	0	0	18	20

(2) 評価方法

自己評価	目標に対する実績の達成率でA、B、C、Dの4段階で評価	
	A：目標達成	B：達成率 80%以上
	C：達成率 70%以上	D：達成率 70%未満

総合評価	A、B、C、Dの4段階で評価	
	A：順調に達成している	B：概ね順調に達成している
	C：達成に向け課題がある	D：順調でない

※ 評価不能について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、予定していた事業を実施できなかったことなどにより、適正な評価ができないものを評価不能としました。

重点分野		自己 評価	総合 評価
基本目標			
指標			
学校教育			
① 主体的な学びを推進し、確かな学力を身に付けた子どもを育成します			
1	授業では友達と相談したり、話し合ったりする機会がある子どもの割合 (%)	A	B
2	児童生徒のICT活用を指導できる教員の割合 (%)	B	
② 多様な人々との協働を促し、思いやりの心を持ち、共に支え合う子どもを育成します			
1	自分から進んであいさつをしている子どもの割合 (%)	A	A
2	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている子どもの割合 (%)	A	
③ グローバル化に対応した教育を推進し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもを育成します			
1	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思っている子どもの割合 (%)	—	—
2	CEFRのA1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合 (%)	A	
④ 豊かな学びを支える教育環境を整備し、いきいきと活動できる子どもを育成します			
1	運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合 (%)	B	—
2	1校あたりの地域人材を活用した人数 (人)	—	

重点分野		自己 評価	総合 評価
基本目標			
指標			
社会教育			
① 地域づくりを推進し、学び挑戦できる人づくりをめざします			
1	社会教育主事養成人数（人） <i>ru</i>	A	—
2	地域社会教育推進事業におけるNPO等との連携件数（件）	—	
② よさを認め尊重し合う活動を推進し、思いやりのある心豊かな人づくりをめざします			
1	家庭教育支援スタッフの委嘱数（人）	A	—
2	「子ども会リーダースクール」及び「ジュニアリーダー育成研修」の参加人数（人）	—	
③ 地域との絆づくりを大切にする活動を充実し、郷土に誇りをもって生きる人づくりをめざします			
1	「学校支援ボランティア」及び「大垣市教育支援人材バンク」の登録者延べ人数（人）	A	—
2	青少年健全育成研修会（ブロック研修会）の参加者数（人）	—	
④ 興味・関心に応じて学び合える環境を整備し、いきいきと活動できる人づくりをめざします			
1	「スイトピア子どもクラブ」の受講者数（人）	—	—
2	地域で行う学習会や研修会への講師派遣回数（回）	—	

重点分野		自己 評価	総合 評価
基本目標			
指標			
文化振興			
① 文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育むひとづくりをめざします			
1	子どもを対象とした事業数（件）	—	—
2	高校生以下の俳句投句数（句）	—	
② 文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします			
1	情報発信数（件）	A	—
2	伝統文化親子教室の実施団体数（団体）	—	
③ 郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りを持てる人づくりをめざします			
1	歴史文化施設利用者数（人）	—	—
2	歴史文化施設での企画事業数（件）	—	
④ 文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします			
1	市民団体との協働数（件）	—	—
2	文化芸術関係施設利用者数（人）	—	

重点分野

基本目標

指標

図書館活用	自己 評価	総合 評価
① 読書活動を推進し、夢に向かって挑戦し努力する人づくりをめざします		
1 貸出し冊数（冊）	—	—
2 児童書の貸出し冊数（冊）	—	—
② 図書館サービスを充実し、多様化する社会を心豊かに生きる人づくりをめざします		
1 図書館ホームページアクセス件数（件）	A	—
2 外国人利用登録者数（人）	—	—
3 予約図書の本冊数（冊）	—	—
③ 郷土資料の活用を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします		
1 ふるさと歴史講座参加者数（人）	—	—
2 郷土資料デジタルライブラリー閲覧件数（人）	A	—
④ 魅力ある資料や情報を提供し、かがやき続ける人づくりをめざします		
1 図書館利用目的達成度（％）	A	—
2 生活関連資料の貸出し冊数（冊）	—	—

重点分野		自己 評価	総合 評価
基本目標			
指標			
スポーツ推進			
① スポーツ活動を充実し、夢や目標に向かって挑戦する人づくりをめざします			
1	小中学生スポーツ活動実施率 (%)	A	—
2	全国・国際大会等への出場者数 (件)	—	
② スポーツを通じた交流の場を提供し、互いに認め合う、心豊かな人づくりをめざします			
1	日本スポーツ協会公認指導者新資格の登録者数 (人)	A	—
2	県民スポーツ大会での総合優勝の継続 (位)	—	
③ 地域に根ざしたスポーツ活動を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします			
1	コミュニティスポーツ参加者数 (人)	—	—
2	意識的に運動 (週 1 回以上) している人の割合 (%)	A	
④ スポーツができる環境を整備し、生涯いきいきとスポーツする健康な人づくりをめざします			
1	スポーツ教室への参加者数 (人)	—	—
2	体育施設の利用者数 (学校体育施設を含む) (人)	—	

4 学校教育

基本目標 1	主体的な学びを推進し、確かな学力を身に付けた子どもを育成します
---------------	----------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 各学校における学力向上

事業	実施内容
1 学力向上推進事業	学力向上のための指導改善 <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上推進委員会の開催【2回】 ・学力向上担当者会の開催【3回】 ・水都っ子チャレンジ事業【32校】
2 研究指定校事業	小学校教育における課題の研究及び実践【5校】 <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 (安井小学校) ・プログラミング (赤坂小学校) ・働き方改革 (南小学校) ・ICT活用 (綾里小学校) ・小学校英語教育 (中川小学校) 中学校教育における課題の研究及び実践【3校】 <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 (西中学校) ・働き方改革 (江並中学校) ・ICT活用 (東中学校)
3 小学校社会科副読本改訂事業	【臨】新学習指導要領に対応した小学校社会科副読本の改訂

基本施策2 一人ひとりの学習状況に応じた学力向上の体制づくり

事業	実施内容
1 水都っ子学習支援事業	小学校1年生及び5、6年生の30人以上の学級へ学習指導補助講師を配置 【1年生 8校14人／5・6年生 15校28人】
2 小規模校学習支援事業	複式学級が2学級以上になる学校に学習指導補助講師を配置 【2校 2人】

3 ICT活用教育推進事業	<p>タブレットを活用した協働学習の授業モデルの研究と研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】(株)ベネッセコーポレーションとの協定 ・【新】ソフトバンク(株)との協定 ・ICT支援員 <p>【ICT支援員2名配置】 【タブレット活用研修32校実施】</p>
4 プログラミング教育推進事業	<p>小・中学校の教科等におけるロボット教材等を活用した授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローン、ロボットカー など <p>【小学校22校、中学校10校、計32校実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】(財)LINEみらい財団との協定 ・【新】(株)スイッチエデュケーションとの協定
5 発展・体験学習推進事業	<p>【コロナのため中止】</p> <p>授業内容をより発展させた参加体験型学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わくわく算数アドベンチャー ・芭蕉はかせくんパネルコンクール
6 調査研究事業	<p>ICTを活用した授業研究の支援等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CAIサポート（学習指導・ソフトウェアサポート） <p>【32校 1,412回】</p>

基本施策3 保幼小連携・小中連携による学力向上の推進

事業	実施内容
1 水都っ子学習支援事業（再掲）	<p>小学校1年生及び5、6年生の30人以上の学級へ学習指導補助講師を配置</p> <p>【1年生 8校14人／5・6年生 15校28人】</p>
2 知能検査事業	<p>入学前の子ども及び小学校2、6年生を対象とした知能検査の実施</p> <p>【入学前 1,386人／2年生 1,399人／6年生 1,468人】</p>

基本施策4 教員の指導力・資質向上	
事業	実施内容
1 教職員指導力向上研修事業	児童生徒理解についての研修 ・だれもが研修 【小学校3校、中学校8校、計11回】
2 教育振興一般経費	大垣市文教協会が実施する教職員研修への補助 ・職務別研修事業 ・教職員エキスパート育成事業

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 授業では友達と相談したり、話し合ったりする機会がある子どもの割合(%)	目標	基準	85.0	86.0	87.0	88.0	89.0
	実績	82.9	93.9				
	自己評価	A					
2 児童生徒のICT活用を指導できる教員の割合(%)	目標	基準	68.8	70.1	71.4	72.7	74.0
	実績	66.2	61.1				
	自己評価	B					
総合評価			B				

自己評価	A:目標達成 B:達成率80%以上 C:達成率70%以上 D:達成率70%未満	
総合評価	A:順調に達成している C:達成に向け課題がある	B:概ね順調に達成している D:順調でない

基本目標 2	多様な人々との協働を促し、思いやりの心もち、共に支え合う子どもを育成します
---------------	----------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 豊かな心の育成	
事業	実施内容
1 学校人権同和教育教員研修活動事業	教職員に対する人権・同和教育を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員研修の実施【参加者 32人】 ・各種研究大会への参加【参加者 2人】
2 子どもの誓い推進事業	【コロナのため中止】 「大垣市子どもの誓い」に関わった取り組みについての成果報告や意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> ・K I Z U N A ミーティング
3 文化活動事業	中学校文化系部活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校文化系部活動指導者の派遣【3人】 学習成果を発表するための各種作品展や発表会 【コロナのため中止】 <ul style="list-style-type: none"> ・造形展、科学作品展、読書感想文コンクール ・小中学校音楽会 ・合唱、吹奏楽コンクール参加への補助
4 中学校鹿児島市交流事業	【コロナのため中止】 鹿児島市との中学生相互派遣交流
基本施策 2 いじめや問題行動、不登校への対応の充実	
事業	実施内容
1 いじめ防止等対策事業	生徒指導上の諸問題を抱える学校へのサポート <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ等スクールサポーター会議【コロナのため中止】 ・いじめ等スクールサポーターによる訪問相談【訪問相談 16回】
2 ほほえみ相談員設置推進事業	いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応のため、ほほえみ相談員を配置 【小学校 13人／中学校 10人】

3 学級集団状況調査事業	学級生活満足度、学校生活意欲、対人関係能力の状況を把握し、いじめ、不登校、学級崩壊の予防を図った。 ・学級集団状況調査の実施 【小学校5・6年生、中学校1・2年生 5,450人】 ・【新】NTTコミュニケーションズ㈱、㈱WEB QU教育サポートとの協定
4 教育相談員等派遣事業	不登校・不登校傾向の児童生徒及びその保護者、学校の多様化する相談に対応した。 ・専門医相談【1回】 ・臨床心理士、学習支援員等の派遣 【臨床心理士駐在6回8件、派遣12校20回】 【学習支援員等4人延、40回派遣】
5 ほほえみ教室事業	心理的要因で不登校に陥っている児童生徒を対象として、集団への適応力を培うための支援・援助を行った。 ・ほほえみ教室（適応指導）【19人】 ・【新】SBプレイヤーズ㈱との協定
6 スクールソーシャルサポート事業	あそび・非行傾向の児童生徒やその保護者への家庭訪問や学校での相談、学習支援を行う支援員の派遣 【児童生徒35人、863回支援】
7 子どもの誓い推進事業（再掲）	【コロナのため中止】 「大垣市子どもの誓い」に関する取り組みについての成果報告や意見交換会（K I Z U N Aミーティング）

基本施策3 「共生社会」の実現をめざす教育の推進

事業	実施内容
1 特別支援教育サポート事業	特別支援学級への介助員及び通常学級への支援員の配置【介助員 23人／支援員 40人】
2 中学校鹿児島市交流事業（再掲）	【コロナのため中止】 市と鹿児島市の中学生の相互派遣交流
3 知能検査事業（再掲）	入学前の子ども及び小学校2、6年生を対象とした知能検査の実施 【入学前 1,386人／2年生 1,399人／6年生 1,468人】

4	特別支援教育推進事業	個々の障がいの実態を把握し、発達や特性に応じた適正な就学支援を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・個別知能検査の実施【241人】 ・特別支援教育推進協議会等の開催【6回】 ・就学のための教育相談の実施【260件】
5	多文化共生教育推進事業	日本語指導等が必要な児童生徒に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・初期指導教室 指導員4人（※ 2人増） 通訳 4人（※ 1人増） ・日本語教室の開設【通訳 9人】 ・【新】音声翻訳機の導入【20台】

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 自分から進んであいさつをしている子どもの割合 (%)	目標	基準	87.4	88.0	88.6	89.2	90.0
	実績	86.2	89.0				
	自己評価		A				
2 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている子どもの割合 (%)	目標	基準	97.7	98.2	98.7	99.2	100.0
	実績	96.7	98.3				
	自己評価		A				
総合評価			A				

基本目標 3	グローバル化に対応した教育を推進し、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもを育成します
---------------	-------------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 「ふるさと大垣科」の推進	
事業	実施内容
1 ふるさと大垣科推進事業	ふるさと大垣の自然、歴史、文化を知り、誇りや愛着をもつ児童生徒を育てる「ふるさと大垣科」の実施 【実施数 8日】
基本施策2 情報教育の推進	
事業	実施内容
1 ICT活用教育推進事業（再掲）	タブレットを活用した協働学習の授業モデルの研究と研修 ・【新】㈱ベネッセコーポレーションとの協定 ・【新】ソフトバンク㈱との協定 ・ICT支援員 【ICT支援員2名配置】 【タブレット活用研修32校実施】
2 プログラミング教育推進事業（再掲）	小・中学校の教科等におけるロボット教材等を活用した授業の実施 ・ドローン、ロボットカー など 【小学校22校、中学校10校、計32校実施】 ・【新】一財）LINEみらい財団との協定 ・【新】㈱スイッチエデュケーションとの協定
3 調査研究事業（再掲）	ICTを活用した授業研究の支援等 ・CAIサポート（学習指導・ソフトウェアサポート） 【32校 1,412回】
基本施策3 英語教育の推進	
事業	実施内容
1 小学校英語科推進事業	小学校における英語指導体制の充実 ・ALT（英語指導助手）の派遣【3人】 ・英語地域人材講師の派遣【27人】

	2 中学校英語指導助手派遣事業	外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、話すことなどのコミュニケーション能力の基礎を培う ・ALT（英語指導助手）の派遣【7人】 ・ALTによるパフォーマンステストの実施【10校】								
基本施策4 国際理解教育の推進										
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="240 510 662 562">事業</th> <th data-bbox="662 510 1457 562">実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="240 562 662 728">1 小学校英語科推進事業（再掲）</td> <td data-bbox="662 562 1457 728"> 小学校における英語指導体制の充実 ・ALT（英語指導助手）の派遣【3人】 ・英語地域人材講師の派遣【27人】 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 728 662 952">2 中学校英語指導助手派遣事業（再掲）</td> <td data-bbox="662 728 1457 952"> 外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、話すことなどのコミュニケーション能力の基礎を培う ・ALT（英語指導助手）の派遣【7人】 ・ALTによるパフォーマンステストの実施【10校】 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 952 662 1214">3 多文化共生教育推進事業（再掲）</td> <td data-bbox="662 952 1457 1214"> 日本語指導等が必要な児童生徒に対する支援 ・初期指導教室 指導員4人（※ 2人増） 通訳 4人（※ 1人増） ・日本語教室の開設 【通訳 9人】 ・【新】音声翻訳機の導入 【20台】 </td> </tr> </tbody> </table>			事業	実施内容	1 小学校英語科推進事業（再掲）	小学校における英語指導体制の充実 ・ALT（英語指導助手）の派遣【3人】 ・英語地域人材講師の派遣【27人】	2 中学校英語指導助手派遣事業（再掲）	外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、話すことなどのコミュニケーション能力の基礎を培う ・ALT（英語指導助手）の派遣【7人】 ・ALTによるパフォーマンステストの実施【10校】	3 多文化共生教育推進事業（再掲）	日本語指導等が必要な児童生徒に対する支援 ・初期指導教室 指導員4人（※ 2人増） 通訳 4人（※ 1人増） ・日本語教室の開設 【通訳 9人】 ・【新】音声翻訳機の導入 【20台】
事業	実施内容									
1 小学校英語科推進事業（再掲）	小学校における英語指導体制の充実 ・ALT（英語指導助手）の派遣【3人】 ・英語地域人材講師の派遣【27人】									
2 中学校英語指導助手派遣事業（再掲）	外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、話すことなどのコミュニケーション能力の基礎を培う ・ALT（英語指導助手）の派遣【7人】 ・ALTによるパフォーマンステストの実施【10校】									
3 多文化共生教育推進事業（再掲）	日本語指導等が必要な児童生徒に対する支援 ・初期指導教室 指導員4人（※ 2人増） 通訳 4人（※ 1人増） ・日本語教室の開設 【通訳 9人】 ・【新】音声翻訳機の導入 【20台】									

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思っ ている子どもの割合 (%)	目標	基準	36.0	39.0	42.0	45.0	48.0
	実績	30.0	23.6				
	自己評価	—					
2 C E F R※のA1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合 (%)	目標	基準	24.2	26.3	28.4	30.5	33.0
	実績	20.0	26.1				
	自己評価	A					
総合評価			—				

※ C E F R (セファール) : 外国語のコミュニケーション能力を表す指標のことで、国際標準規格。C E F RのA1レベルは、英検3級相当。

【評価不能の理由】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、通常の学習活動が様々な点で制限された。また、これに加え、地域人材を講師として招いたり、ふるさとの歴史・文化施設の見学をしたりといった地域を知る活動や、海外の姉妹都市との交流や修学旅行での外国人へのインタビューといった外国人と関わる活動も中止となった。

さらに、人との接触を可能な限り避けなければならず、児童生徒においては、「外国の人に伝えたい」という意欲をもつ機会が持てない状況であった。

こうしたことから、適正な評価ができない。

基本目標 4	豊かな学びを支える教育環境を整備し、いきいきと活動できる子どもを育成します
---------------	----------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 健やかな体の育成	
事業	実施内容
1 小中学校体育振興事業	【コロナのため中止】 体力技能向上にかかる大会への支援 ・小学校体育振興会への補助 ・中学校体育連盟への補助
2 中学校体育系部活動事業	中学校体育系部活動への支援 ・中学校体育系部活動指導者の派遣【107人】 ・全国大会等出場への補助【コロナのため中止】
3 教育保健一般経費	学校保健会への補助
4 学校保健安全事業	学校医等への報酬及び災害共済の加入
5 就学援助医療扶助事業	要保護及び準要保護生徒の医療扶助
6 学校健康診断事業	児童生徒及び教職員の健康診断の実施
7 学校環境衛生事業	小中学校における環境衛生検査の実施
8 学校給食センター管理事業	小中学校及び幼稚園への安心・安全で魅力ある給食の提供（南部・北部・上石津） ・児童生徒が考案した献立を給食で提供 ・飛騨牛や岐阜県産の魚（鮎やにじますなど）を活用した給食を提供
9 学校給食センター運搬事業	小中学校及び幼稚園への給食の配送及び回収（南部・北部・上石津）
10 南部学校給食センター整備事業	P F I 手法を用いて建設した南部学校給食センターに関する支払い
11 南部学校給食センター親子調理事業	【コロナのため中止】 夏季休業期間の親子調理体験会

基本施策2 多様なニーズに応じた教育支援体制の充実

事業	実施内容
1 多文化共生教育推進事業（再掲）	日本語指導等が必要な児童生徒に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・初期指導教室 指導員4人（※ 2人増） 通訳 4人（※ 1人増） ・日本語教室の開設 【通訳 9人】 ・【新】音声翻訳機の導入 【20台】
2 知能検査事業（再掲）	入学前の子ども及び小学校2、6年生を対象とした知能検査の実施 【入学前 1,386人／2年生 1,399人／6年生 1,468人】
3 特別支援教育推進事業（再掲）	個々の障がいの実態を把握し、発達や特性に応じた適正な就学支援を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・個別知能検査の実施【241人】 ・特別支援教育推進協議会等の開催【6回】 ・就学のための教育相談の実施【260件】
4 特別支援教育サポート事業（再掲）	特別支援学級への介助員及び通常学級への支援員の配置【介助員 23人／支援員 40人】
5 就学援助事業	小中学校に通う子どもの就学に必要な費用に困っている保護者に給食費や学用品費の一部を助成 【対象児童生徒数 小学校 学用品費 633人、給食費 628人／中学校 学用品費 395人、給食費 389人】
6 日帰り修学旅行等支援事業	【新】新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊を伴う修学旅行を中止したことによるキャンセル料や、県内日帰り修学旅行のバスの増車など、増加する経費の一部の補助 【キャンセル料補助 12校、県内日帰り修学旅行補助 19校】

基本施策3 危機管理体制の充実

事業	実施内容
1 学校営繕事業	小中学校における安全・防犯対策の充実
2 教育研究一般経費	地域少年支援員の派遣・補導活動【少年支援員82名】

3	学校保健安全事業 (再掲)	学校医等への報酬及び災害共済の加入
4	学校新型コロナウイルス感染症対策学習支援スタッフ等配置事業	【新】小中学校に学習指導等を行う学習指導員や、消毒等を行うスクール・サポート・スタッフを配置
基本施策4 学校環境の整備		
	事業	実施内容
1	学校一般経費	小中学校における一般備品の購入
2	学校施設維持管理事業	小中学校における施設維持管理
3	スクールバス運行事業	上石津地域の小中学校の登下校バス運行 【利用者 小学校 7人、中学校 114人】
4	学校営繕事業	小中学校における施設営繕 【屋内運動場改築設計委託(小野小)ほか】
5	学校情報化機器整備管理事業	小中学校におけるコンピュータ教室及び教職員用パソコンの維持管理
6	学校教材整備事業	小中学校における各種教材備品等の整備
7	教育情報ネットワーク事業	教育情報ネットワークシステム(O P E N)、学校間のネットワークシステム等の運用管理 【O P E Nアクセス数 424,335回】
8	学校保健安全事業 (再掲)	学校医等への報酬及び災害共済の加入
9	学校教育用情報機器利用環境整備事業	【新】大垣市版「G I G Aスクール構想」に基づき、小中学校の児童生徒及び教員にタブレット端末を1人1台整備 ・ i P a dの整備 【13,400台】
10	学校新型コロナウイルス感染症学校保健特別対策事業	【新】新型コロナウイルス感染症対策等に必要となる換気用備品や消毒液等を購入
11	学校グラウンド改修事業	小学校におけるグラウンドの改修 【日新小、宇留生小、江東小、赤坂小】
12	学校トイレ改修事業	中学校におけるトイレの乾式化及び洋式化改修 【東中、北中、江並中、星和中、上石津中】

13	学校外壁改修事業	小中学校における外壁改修 【川並小、荒崎小、北中、星和中】
基本施策5 学校・家庭・地域の協働による教育の推進		
	事業	実施内容
1	特色ある学校づくり事業	各小中学校の特色を生かしながら、地域と学校が一体となって取り組む学校づくりの推進
2	かがやきスクール経営事業	学校の裁量権を拡大し、児童生徒や地域の特色に即した学校経営の実施 【実践推進校5校 南小・北小・中川小・東中・星和中】
基本施策6 教員の働きやすい環境づくり		
	事業	実施内容
1	学校業務改善事業	新しい学校の在り方委員会における検討や、保護者連絡システム・採点ソフトの導入等による業務改善の推進 ・【新】スキャネット㈱、グレートインフォメーションネットワーク㈱との協定 ・【新】㈱エフワン、グレートインフォメーションネットワーク㈱との協定
2	教育情報ネットワーク事業（再掲）	教育情報ネットワークシステム（OPEN）、学校間のネットワークシステム等の運用管理 【OPENアクセス数 424,335回】
3	小学校指導用教科書整備事業	【新】新学習指導要領全面実施に伴う小学校の各種教材備品等の整備 【指導用教科書 5,075冊、指導書 4,995冊、指導用教材 589点、デジタル教科書 978冊】

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合 (%)	目標	基準	57.8	58.4	59.0	59.6	60.1
	実績	56.6	54.7				
	自己評価		B				
2 1校あたりの地域人材を活用した人数 (人)	目標	基準	134	146	158	170	180
	実績	110	83				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の理由】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、4月から5月までの2か月間全校一斉臨時休業としたうえに、その後も感染予防のため、地域の人材を招いての授業を行うことが難しかったため、適正な評価ができない。

5 社会教育

基本目標 1	地域づくりを推進し、学び挑戦できる人づくりをめざします
--------	-----------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 社会教育を推進する人材の養成	
事業	実施内容
1 社会教育総務一般経費	社会教育主事の計画的な養成 ・社会教育主事講習の受講【1人】
2 社会教育委員事業	社会教育委員の調査研究の機会の提供 ・研修会【2回】 ・県社会教育推進大会ほか各種研究大会への参加 【コロナのため中止】
3 社会教育推進員事業	社会教育推進員の研修の機会の提供 ・研修会【3回】 ・西濃地区社会教育振興大会【コロナのため中止】
4 青少年育成推進員事業	【コロナのため中止】 青少年育成推進員への研修の実施及び研修機会の提供
5 青年の家管理事業	青少年のリーダーを養成する講座、講習会を実施 ・青少年ボランティアリーダー【3回】 ・スポーツ・レクリエーション指導者【3回】 ・普通救命、赤十字救急法基礎【コロナのため中止】
基本施策2 地域づくりにむけた社会教育活動の推進	
事業	実施内容
1 地域教育力向上事業	地域づくり推進施設を拠点にしたエリア型地域づくりの推進 ・地域社会教育推進事業への補助(NPO等との連携) 【NPO 1件、高等教育機関 1件、企業 1件】

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 社会教育主事養成人数 (人) ※目標値及び実績値は、毎年度の累計値です。	目標	基準	5	6	7	8	9
	実績	3	5				
	自己評価		A				
2 地域社会教育推進事業 におけるNPO等との 連携件数(件)	目標	基準	7	8	9	10	12
	実績	6	3				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の理由】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの地区が年度当初から地域社会教育推進事業（96事業中18事業のみ実施）を行わないことを決定し、連携する機会がなかったため、適正な評価ができない。

自己評価	A:目標達成 B:達成率80%以上 C:達成率70%以上 D:達成率70%未満
総合評価	A:順調に達成している B:概ね順調に達成している C:達成に向け課題がある D:順調でない

基本目標 2	よさを認め尊重し合う活動を推進し、思いやりのある心豊かな人づくりをめざします
---------------	-----------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 家庭教育の推進	
事業	実施内容
1 家庭教育支援事業	家庭教育の在り方を学ぶ機会や子育ての悩みを相談できる場・親同士が語り合える場の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・企業内家庭教育学級の開催企業への支援【2回】 ・家庭教育相談室における相談の実施【24回】 ・家庭教育推進団体企画事業の実施【9回】 ・家庭教育学級事業への補助【41学級】 ・家庭教育支援スタッフ養成講座【4回】 【コロナのため中止】 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講演会 ・親が参加する機会を利用した講座
基本施策 2 多様性を尊重した学習機会の充実	
事業	実施内容
1 スイトピア子どもクラブ事業	【コロナのため中止】 スイトピアセンター等で小学生の興味に応じた科学・工作・美術などの体験講座 <ul style="list-style-type: none"> ・発明クラブほか11クラブ
2 若森会館管理事業	若森会館における学習講座の開催 【パソコン講座ほか7講座】
3 若森会館営繕事業	若森会館の営繕
4 人権教育促進事業	人権教育・人権啓発に関する施策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会、学習会等【コロナのため中止】 ・人権作文集、人権啓発グッズの作成

基本施策3 青少年の主体的な活動の推進

事業	実施内容
1 少年の船派遣事業	<p>【コロナのため中止】</p> <p>洋上での集団生活やフレンドリーシティ鹿児島市の児童との交流による少年リーダーの育成</p>
2 少年リーダー育成事業	<p>少年リーダーを育成するために活動する少年団体への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアリーダーズクラブ事業 ・ボーイスカウト事業
3 青年の家管理事業	<p>【コロナのため中止】</p> <p>青少年が自主的に活動する機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会リーダースクール ・ジュニアリーダー育成研修会 ・ちびっこワイワイキャンプ ・子どもクッキング教室 ・夏休みキッズスクール

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 家庭教育支援スタッフ の委嘱数（人）	目標	基準	16	18	20	22	24
	実績	14	21				
	自己評価		A				
2 「子ども会リーダー スクール」及び「ジュニア リーダー育成研修」の 参加人数（人）	目標	基準	160	163	165	167	170
	実績	157	中止				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の理由】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、「子ども会リーダースクール」及び「ジュニアリーダー育成研修」は全て中止となったため、適正な評価ができない。

基本目標 3	地域との絆づくりを大切にする活動を充実し、郷土に誇りをもって生きる人づくりをめざします
---------------	----------------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 歴史・文化に触れる社会教育の推進	
事業	実施内容
1 地域教育力向上事業	地域の歴史や文化に触れる講座等の実施を推進 ・地域社会教育推進協議会への支援
2 大垣まるごと土曜学園事業	地域ぐるみで土曜日の子どもの活動場所を提供する地域団体に対する支援 ・放課後週末読書等活動事業への補助 【補助 16団体】 ・地域子ども活動支援事業への補助 【補助 4団体】
基本施策 2 地域と学校の協働活動の推進	
事業	実施内容
1 地域教育力向上事業	・小中学校に学校支援コーディネーターを配置し、学校支援ボランティア事業を実施 【登録者数 1,185人】 ・大垣市教育支援人材バンクの整備と活用の推進 【登録者数 89人】 ・小学校の放課後等に地域住民が主体となり、児童の学習習慣及び基礎学力を向上させる事業の推進 【補助 3校】
基本施策 3 地域における青少年健全育成の推進	
事業	実施内容
1 青少年育成推進員事業	青少年育成推進員による青少年健全育成の推進 ・青少年育成関係者(ブロック)研修会 ・わが家のふれあいアルバム

	2 明るい青少年都市市民 会議事業	「大垣市明るい青少年都市宣言」に基づき、青少年の健全育成を図るための活動を実施 ・書店、携帯電話販売店等への立入調査 ・地域のおじさん・おばさん運動 ・明るい青少年都市市民会議大会 【コロナのため中止】 ・少年の主張大会 ・「家庭の日推進」清掃活動
	3 子ども会育成事業	子ども会育成連絡協議会の活動に対する支援

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6		
1 「学校支援ボランティア」及び「大垣市教育支援人材バンク」の登録者延べ人数（人）	目標	基準	1,047	1,102	1,157	1,212	1,270		
	実績	982	1,274						
	自己評価	A							
2 青少年健全育成研修会（ブロック研修会）の参加者数（人）	目標	基準	2,389	2,428	2,466	2,504	2,540		
	実績	2,311	175						
	自己評価	—							
総合評価			—						

【評価不能の理由】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、22校区中19校区が中止となった。実施した3校区（興文、中川、多良）も参加者数を減らしたため、適正な評価ができない。

基本目標 4	興味・関心に応じて学び合える環境を整備し、いきいきと活動できる人づくりをめざします
---------------	--------------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 生涯学習機会の充実	
事業	実施内容
1 スイトピア子どもクラブ事業（再掲）	【コロナのため中止】 スイトピアセンター等で小学生の興味に応じた科学・工作・美術などの体験講座 ・発明クラブほか11クラブ
2 上石津地域公民館管理事業	地域住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る公民館での各種講座の開催 【ヨガ教室ほか14講座】
3 青年の家管理事業	青少年教育施設の管理運営
4 青年の家営繕事業	青少年教育施設の営繕 【自動ドア部品取替工事ほか】
5 青墓町多目的広場管理事業	青少年教育施設の管理運営
6 青少年憩いの森管理事業	青少年憩いの森遊歩道の管理運営 ・憩いの森遊歩道朝長ルート整備（H29～R3）
基本施策 2 関係機関との連携	
事業	実施内容
1 地域教育力向上事業	地域社会教育推進事業への市民講師の派遣 【実績なし】

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 「スイトピア子どもクラブ」の受講者数(人)	目標	基準	272	279	286	293	300
	実績	265	中止				
	自己評価	—					
2 地域で行う学習会や研修会への講師派遣回数(回)	目標	基準	2	4	6	8	10
	実績	0	0				
	自己評価	—					
総合評価			—				

【評価不能の理由】

1 「スイトピア子どもクラブ」の受講者数(人)について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、スイトピア子どもクラブを中止したため、適正な評価ができない。

2 地域で行う学習会や研修会への講師派遣回数(回)について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの地区が年度当初から地域社会教育推進事業(96事業中18事業のみ実施)を行わないことを決定し、講師を派遣する機会がなかったため、適正な評価ができない。

6 文化振興

基本目標 1	文化芸術活動を充実し、豊かな創造力を育むひとづくりをめざします
---------------	----------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 文化芸術等に触れる機会の充実	
事業	実施内容
1 水都っ子こころの劇場鑑賞事業	【コロナのため中止】 小学5年生を対象として、劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが主催する「こころの劇場」鑑賞事業
2 芸術文化振興事業	【コロナのため中止】 子どもたちが一流の文化芸術に親しめるステージ事業 ・おおがきプレミアムステージ
3 トップレベルのアートフェス事業	トップレベルの文化芸術に触れる機会を提供する事業 ・プライムコンサート2020【449人】 ・活弁ライブ【125人】
4 子育て日本一タイアップ事業	【コロナのため中止】 子育て世代を対象とした鑑賞・体験事業 ・アリス・イン・サイエンスワールド
5 俳句文化振興事業	【コロナのため中止】 子どもが俳句づくりに触れる事業の実施 ・子ども吟行
基本施策2 文化芸術等を学ぶ機会の充実	
事業	実施内容
1 芸術文化振興事業	【コロナのため中止】 次世代の文化芸術の人材育成につながる体験事業等 ・子ども文化芸術創造事業（ストリングラフィーによる表現事業） ・ジュニア油絵展

2 次世代のクリエイター 育成事業	次世代人材を育成するための体験教室等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・プラネタライブ【61人】 ・おもしろ科学教室【60人】 ・博士が教える科学教室【49人】 ・市民天体教室【513人】 ・未来の博士を育てる科学教室【コロナのため中止】
3 子育て日本一タイアップ事業	【コロナのため中止】 次世代人材を育成するためのワークショップ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・親子ねんど教室・作品展 ・美術ワークショップ
4 俳句文化振興事業	子どもが俳句づくりの楽しさを学ぶ事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・こども俳句教室（小中学生）【22人参加】 ・おおがき句会ライブ【コロナのため中止】
5 守屋多々志美術館自主事業	守屋多々志美術館における企画展及び講座 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展【2,436人】 ・子ども鑑賞会【コロナのため中止】 ・子どもワークショップ【コロナのため中止】

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 子どもを対象とした事業数（件）	目標	基準	56	57	58	59	60
	実績	54	27				
	自己評価		—				
2 高校生以下の俳句投句数（句）	目標	基準	87,630	87,900	88,180	88,460	88,740
	実績	87,080	66,219				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の理由】

1 子どもを対象とした事業数（件）について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、企画した58事業のうち、31事業を中止（27事業実施）したため、適正な評価ができない。

2 高校生以下の俳句投句数（句）について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、ねんりんピック岐阜2020が延期となったほか、学校臨時休業により十六万市民投句等、学校を通じた投句機会が減少したため、適正な評価ができない。

自己評価	A:目標達成 B:達成率80%以上 C:達成率70%以上 D:達成率70%未満	
総合評価	A:順調に達成している C:達成に向け課題がある	B:概ね順調に達成している D:順調でない

基本目標 2	文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします
---------------	-------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 多様な文化芸術等の情報発信	
事業	実施内容
1 文化芸術情報発信事業	市や各種団体が実施する文化芸術の情報の発信 ・ホームページや広報、各種情報誌等による情報発信
2 学習館・文化会館管理事業	文化事業団が実施する文化芸術事業の情報の発信 ・パンフレットやホームページ等による情報発信 ・【新】YouTubeによる情報発信
基本施策 2 文化芸術等の交流機会の充実	
事業	実施内容
1 文化振興一般経費	文化芸術団体が実施する事業への支援 ・文化フェスティバル等各種団体への補助【5件】
2 バリアフリー・多文化共生事業	【コロナのため中止】 外国人や障がいをもった方も一緒に参加できる共生型事業 ・美術ワークショップ（再掲）
3 芸術文化振興事業	【コロナのため中止】 音楽や芸術に関する事業 ・大垣市芸術祭 ・大垣市音楽祭
4 俳句文化振興事業	俳句を通じて他地域や団体間の交流ができる事業の実施 ・子ども俳句交流【コロナのため中止】 →代替開催：俳句とあそぶワークショップ【14人参加】 ・おおがき芭蕉交流句会【63人】
5 守屋多々志美術館自主事業	守屋多々志美術館における企画展及び講座 ・企画展【2,436人】 ・アウトリーチ講座【コロナのため中止】

6	音楽のまち推進事業	芸術文化事業の実施、イベント映像のインターネット配信 ・水嶺湖音楽祭【公募出演者コンサート 3回】 ・協賛事業 プロ音楽家による無料コンサート【3回】 ・【新】(株)大垣ケーブルテレビとの協定
---	-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 情報発信数 (件)	目標	基準	136	144	153	161	170
	実績	119	150				
	自己評価	A					
2 伝統文化親子教室の実施団体数 (団体)	目標	基準	20	21	21	22	22
	実績	20	2				
	自己評価	—					
総合評価			—				

【評価不能の理由】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、計画した 24 団体のうち、22 団体が中止 (2 団体実施) したため、適正な評価ができない。

基本目標 3	郷土の文化財や伝統文化の保護・継承を通して、ふるさとに愛着と誇りを持てる人づくりをめざします
---------------	-------------------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 文化財の保護・活用	
事業	実施内容
1 文化財保護・活用一般経費	文化財保護団体等への事業補助【24件】 ・指定文化財保護のための補助 など
2 指定文化財管理事業	文化財の維持管理 ・美濃国分寺・昼飯大塚古墳等の維持管理 など
3 指定文化財営繕事業	指定文化財の営繕 ・史跡等の設備修繕 【美濃国分寺跡歴史公園園内灯修繕工事ほか】
4 文化財保護整備事業	文化財の補修、修復及び所有者が行う指定文化財の管理、補修等への支援 ・西高木家陣屋跡竹垣改修、長屋門修理 ・船町及び塩田の常夜燈修理（実測）など
5 美濃国分寺跡関連整備事業	美濃国分寺跡の整備 ・用地取得、測量及び整備基本計画書の作成
6 文化財調査普及事業	史跡の保護及び活用を図る。 ・東町田墳墓群活用事業【コロナのため中止】 ・【新】上石津中世山城活用事業【パンフレット作成】 ・赤坂歴史文化伝承事業【中山道一里塚解説板設置】 ・試掘調査【大垣城跡・城下町、笠縫城跡ほか6件】
7 郷土・歴史施設管理事業	大垣城、墨俣一夜城、歴史民俗資料館、郷土館、輪中館・輪中生活館、金生山化石館、赤坂歴史文化施設、上石津郷土資料館の管理運営
8 郷土・歴史施設企画事業	郷土・歴史施設における文化遺産等の普及啓発 ・展示リニューアル（郷土館） ・講演会・講座の実施【342人】 ・大垣遺産アプリの提供【ダウンロード数 13,539件】

9	郷土・歴史施設営繕事業	郷土・歴史施設の施設維持のための修理等 【歴史民俗資料館展示室空調取替工事ほか】
基本施策2 伝統文化の保護・継承		
	事業	実施内容
1	文化財保護・活用一般経費	文化財保護団体等への事業補助【5件】 ・伝統芸能保存会等への事業補助、映像記録への支援
2	文化財保護整備事業	大垣祭、綾野祭などの保護に関する補助支援【10件】 ・大垣祭軸の金具復元新調 ・踊り子稽古等への補助
3	文化財調査普及事業	各地域の伝統的祭礼や伝統行事の記録及び継承支援 ・赤坂の伝統文化継承 ・上石津地域の伝統行事の映像記録
基本施策3 先賢等の顕彰と後世への継承		
	事業	実施内容
1	所蔵美術品整備事業	美術品の収集・管理及び所蔵作品の修復整備 【修復 3点】
2	守屋多々志美術館美術品整備事業	守屋多々志美術館所蔵作品の収集・管理及び修復整備 【《大垣スケッチ》修復 30点、下図等修復 66点】
3	奥の細道むすびの地記念館展示事業	奥の細道むすびの地記念館における企画展の開催 ・常設展（芭蕉館・先賢館）【6,142人】 ・企画展【2,767人】 ・先賢館でのワークシート学習【コロナのため中止】
4	奥の細道むすびの地記念館企画事業	奥の細道むすびの地記念館の展示内容に関する講座等を実施 ・企画展関連講座【75人】 ・おおがき先賢大学【137人】 ・おおがき芭蕉大学【コロナのため中止】
5	文化財保護・活用一般経費	文化財保護団体（顕彰）への事業補助 ・梁川星巖、皇女和宮、戸田家廟所の保護活動を通じた顕彰

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 歴史文化施設利用者数 (人)	目標	基準	153,200	155,400	157,700	159,900	162,200
	実績	148,783	77,064				
	自己評価	—					
2 歴史文化施設での企画 事業数 (件)	目標	基準	25	26	27	28	29
	実績	23	8				
	自己評価	—					
総合評価			—				

【評価不能の理由】

1 歴史文化施設利用者数 (人) について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの来館者が見込まれるゴールデンウィークを含む4月4日から5月31日までを休館としたほか、年間を通じて、来館者が減少したため、適正な評価ができない。

2 歴史文化施設での企画事業数 (件) について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、企画した29事業のうち、21事業を中止(8事業実施)したため、適正な評価ができない。

基本目標 4	文化芸術に取り組める環境を整え、いきいきと活動できる人づくりをめざします
---------------	--------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 文化芸術を生涯楽しめる機会の充実	
事業	実施内容
1 文化振興一般経費 (再掲)	文化芸術団体が実施する事業への支援 ・各種団体への補助【5件】
2 芸術文化振興事業 (再掲)	【コロナのため中止】 音楽や芸術に関する事業 ・大垣市芸術祭 ・大垣市音楽祭
3 音楽のまち推進事業 (再掲)	芸術文化事業の実施、イベント映像のインターネット配信 ・水嶺湖音楽祭【公募出演者コンサート 3回】 ・協賛事業 プロ音楽家による無料コンサート【3回】 ・【新】(株)大垣ケーブルテレビとの協定
4 次世代のクリエイター 育成事業	企業等との連携による各種体験教室の実施 ・水のパビリオン活性化事業【35,726人】 ・コスモドーム常設展【4,922人】
5 高齢者いきいきライフ 事業	【コロナのため中止】 子どもから高齢者までが楽しめるワークショップ ・美術ワークショップ(再掲)
6 俳句文化振興事業	生涯にわたり俳句を楽しむ事業の実施 ・十六万市民投句【投句数 22,830句】 ・かがやき俳句教室(三尺・英語) 【三尺 16人、英語 10人】 ・芭蕉蛤塚忌【コロナのため中止】
7 守屋多々志美術館自主 事業	守屋多々志美術館における企画展の開催及び講座の実施 ・企画展【2,436人】 ・日本画と絵手紙の実技講座【99人】

基本施策2 文化芸術活動施設の利用環境の充実

事業	実施内容
1 市民会館管理事業	文化芸術施設の管理運営
2 学習館・文化会館管理事業	文化芸術事業の実施及び施設の管理運営
3 学習館・文化会館長寿命化事業	文化芸術施設の改修 <ul style="list-style-type: none"> ・学習館こどもサイエンスプラザ空調設備改修【学習館6階～7階】 ・学習館・文化会館・児童火災報知器設備改修【GR型防災受信機、総合操作盤ほか】
4 墨俣さくら会館管理事業	文化芸術施設の管理運営
5 文化施設営繕事業	文化芸術施設の営繕 <ul style="list-style-type: none"> 【音楽堂客席バリアフリー化工事ほか】
6 守屋多々志美術館管理事業	文化芸術事業の実施及び施設の管理運営
7 日本昭和音楽村管理事業	文化芸術事業の実施及び施設の管理運営
8 日本昭和音楽村営繕事業	文化芸術施設の管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 【レストラン空調取付工事、通路修繕工事ほか】

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 市民団体との協働数 (件)	目標	基準	70	71	72	73	74
	実績	68	42				
	自己評価		—				
2 文化芸術関係施設 利用者数 (人)	目標	基準	904,200	905,200	906,200	907,200	908,300
	実績	902,223	260,824				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の説明】

1 市民団体との協働数 (件) について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として多くの事業が中止となり、事業数全体が減少したため、適正な評価ができない。

2 文化芸術関係施設利用者数 (人) について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの来館者が見込まれるゴールデンウィークを含む4月4日から5月31日までを休館としたほか、年間を通じて、来館者が減少したため、適正な評価ができない。

7 図書館活用

基本目標 1	読書活動を推進し、夢に向かって挑戦し努力する人づくりをめざします
--------	----------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 図書館における読書活動の推進	
事業	実施内容
1 読書活動推進事業	<p>【コロナのため中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書講演会 ・市川里美ギャラリートーク ・読み聞かせ実践講座 ・古典文学講座 など
基本施策2 子どもの感性や人間性を育む読書活動の支援	
事業	実施内容
1 読書活動推進事業	<p>図書館見学や留守家庭児童教室への図書の貸出しなどを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしひろば【34人】 ・図書館見学【9校 516人】 ・留守家庭児童教室への貸出し【7,848冊】 <p>【コロナのため中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験 ・ママと赤ちゃんのおはなしわらべうた ・たのしいおはなし会（大垣・上石津・墨俣）
2 ブックスタート事業	<p>親子に絵本や読み聞かせの楽しさや方法を伝えるための事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートパック（絵本）の手渡し【1,065人分】 ・乳幼児を対象としたおはなし会【コロナのため中止】

基本施策3 地域における読書活動の推進	
事業	実施内容
1 読書活動推進事業	地域でも気軽に本が読めるように、地域文庫を設置 ・地区センター等28か所

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 貸出し冊数(冊)	目標	基準	661,100	673,200	685,300	697,400	709,500
	実績	636,749	573,755				
	自己評価	—					
2 児童書の貸出し冊数(冊)	目標	基準	247,800	248,600	249,400	250,200	251,000
	実績	246,125	218,486				
	自己評価	—					
総合評価			—				

【評価不能の説明】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの来館者が見込まれるゴールデンウィークを含む4月4日から5月31日までを休館とした。休館中も貸出しは行ったが、年間を通じて、来館者が減少したため、適正な評価ができない。

自己評価	A:目標達成 B:達成率80%以上 C:達成率70%以上 D:達成率70%未満
総合評価	A:順調に達成している B:概ね順調に達成している C:達成に向け課題がある D:順調でない

基本目標 2	図書館サービスを充実し、多様化する社会を心豊かに生きる人づくりをめざします
---------------	----------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 多様なサービスの推進	
事業	実施内容
1 図書館情報総合管理システム事業	ICTを活用した効率的な貸出しをするとともに、きめ細かなサービスを提供 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】読書記録Webサービス ・予約サービス、リクエストサービス【計103,730冊】 ・相互貸借サービス【貸出852冊、借受1,734冊】
2 読書活動推進事業	読書記録の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・読書手帳【47冊】、読書ノート【1,129冊】
基本施策 2 積極的な情報発信	
事業	実施内容
1 読書活動推進事業	広報誌や新刊案内などを、市内公共施設に配布するとともに、多様なメディアを活用しPR活動を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館だより（毎月） ・本の泉・ポケット（毎月） ・YA（ヤングアダルト）通信むすび（年4回） ・図書館ホームページ（随時） ・【新】デジタルサイネージ など
基本施策 3 デジタル資料・情報の充実	
事業	実施内容
1 図書整備事業	インターネットを活用して、新聞やレファレンスのデータベース閲覧サービスを提供 <ul style="list-style-type: none"> ・官報情報検索サービス ・毎日新聞、中日新聞、岐阜新聞記事データベース

基本施策4 サービス拠点の充実	
事業	実施内容
1 読書活動推進事業	図書館への来館が困難な利用者に対し、予約図書をお近くの場所へ配本【20,582冊】 ・地区センターやサービスセンター等19か所

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 図書館ホームページ アクセス件数 (件)	目標	基準	205,000	206,000	207,000	208,000	209,000
	実績		203,000	250,643			
	自己評価			A			
2 外国人利用登録者数 (人)	目標	基準	1,091	1,119	1,146	1,173	1,200
	実績		1,037	1,043			
	自己評価			—			
3 予約図書の配本冊数 (冊)	目標	基準	21,400	21,800	22,200	22,600	23,000
	実績		20,518	20,582			
	自己評価			—			
総合評価				—			

【評価不能の説明】

2 外国人利用登録者数 (人) について

外国人の利用登録は、利用者が来館しないとできないが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの来館者が見込まれるゴールデンウィークを含む4月4日から5月31日までを休館としたほか、年間を通じて、来館者が減少したため、適正な評価ができない。

3 予約図書の配本冊数 (冊) について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、ゴールデンウィークを含む4月4日から5月31日までを休館しており、配本を行えなかった期間があるため、適正な評価ができない。

基本目標 3	郷土資料の活用を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします
---------------	-------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 郷土資料の収集・整備	
事業	実施内容
1 郷土資料整備事業	郷土に関する資料・情報を体系的に整理し、デジタルデータとして整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目録と資料集の発行 ・ 解説、解説等の発行 など
基本施策 2 郷土資料の公開・活用	
事業	実施内容
1 郷土資料活用事業	デジタル化した古文書・古地図・古写真などの郷土の歴史資料を展示・公開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【新】古地図のレプリカ製作【23件】 など
基本施策 3 郷土を学ぶ機会の提供	
事業	実施内容
1 ふるさと大垣学習事業	市内小中学校の「ふるさと学習」や出前講座などで、郷土資料を活用するとともに、歴史講座などを開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと歴史講座【延べ135人】 ・ ふるさと古文書講座【延べ274人】 ・ 郷土資料講座【34人】 ・ テーマ展示【年2回】 など

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 ふるさと歴史講座 参加者数(人)	目標	基準	1,080	1,088	1,095	1,103	1,110
	実績	1,065	443				
	自己評価	—					
2 郷土資料デジタル ライブラリー閲覧件数 (人)	目標	基準	1,480	1,570	1,660	1,750	1,840
	実績	1,300	1,845				
	自己評価	A					
総合評価			—				

【評価不能の説明】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、予定の半分程度の回数（20回中11回実施）しか講座を実施できなかったうえ、実施した講座も定員を減らし開講したほか、例年受講者は年齢の高い世代が多く、外出自粛により応募が減少したなどの影響も考えられるため、適正な評価ができない。

基本目標 4	魅力ある資料や情報を提供し、かがやき続ける人づくりをめざします
---------------	----------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 魅力ある資料の収集・充実	
事業	実施内容
1 図書整備事業	人々の学びたい意欲にこたえることができる、幅広い分野の資料収集 <ul style="list-style-type: none"> ・家族の暮らしに関する資料の充実 など 【『「育ちがいい人」だけが知っていること』ほか12,326冊購入】
基本施策 2 レファレンスサービスの充実	
事業	実施内容
1 図書館情報総合管理システム事業	調べものや、資料・情報探しの補助を行うレファレンスサービスを実施するとともに、事例を記録・蓄積 <ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスデータベースの公開【225件】 など
基本施策 3 市民と共に行う図書館運営	
事業	実施内容
1 図書館一般経費	図書館運営に関して、市民などから意見を聴取 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会の開催 ・図書館利用者アンケートの実施 など
基本施策 4 施設・設備の整備	
事業	実施内容
1 読書活動推進事業 (再掲)	図書館のサービスや行事などを効果的にPR <ul style="list-style-type: none"> ・【新】デジタルサイネージの導入
2 図書館管理事業	図書館施設の管理運営
3 上石津図書館管理事業	図書館施設の管理運営
4 図書館営繕事業	図書館施設の営繕工事 【上石津図書館屋上防水補修工事ほか】
5 図書館施設長寿命化事業	老朽化による計画的な改修工事 <ul style="list-style-type: none"> ・【臨】大垣市立図書館自動火災報知設備更新工事

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 図書館利用目的達成度 (%)	目標	基準	91.8	92.4	92.9	93.5	94.0
	実績	90.7	92.2				
	自己評価		A				
2 生活関連資料の貸出し 冊数(冊)	目標	基準	180,900	184,500	188,100	191,700	195,300
	実績	173,209	153,186				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の説明】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの来館者が見込まれるゴールデンウィークを含む4月4日から5月31日までを休館としたほか、休館中も貸出しは行ったものの、年間を通じて、来館者が減少したため、適正な評価ができない。

8 スポーツ推進

基本目標 1	スポーツ活動を充実し、夢や目標に向かって挑戦する人づくりをめざします
--------	------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 子どものスポーツ活動のきっかけづくり

事業	実施内容
1 コミュニティスポーツ 振興事業	子どもが参加できるスポーツ大会・イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会 バドミントン、卓球、サッカー など ・OGAKIスポーツフェスティバル【コロナのため中止】
	地域コミュニティスポーツ活動【12回、626人】、ヘルシーウォーク【74回、1,852人】 地域スポーツクラブの設立に向けた支援【コロナのため中止】
2 体育施設管理事業	幼児を含む子どもを対象にしたスポーツ教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・おおがきっずスポーツスクール【64人】 ・わんぱく体操（親子）【52人】 ・おとうさんといっしょ【17人】

基本施策2 少年期のスポーツ活動の充実

事業	実施内容
1 少年スポーツ賞授与 事業	優秀な成績を収めた児童生徒に対する少年スポーツ賞の授与【栄誉賞（団体2件、個人1名）、優秀賞（団体6件、個人5名）、奨励賞（団体2件、個人3名）】
2 少年スポーツ活動推進 事業	スポーツ少年団の活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・野球、サッカー、剣道 など 【22種目、78単位団、1,776人】

基本施策3 選手の育成・支援	
事業	実施内容
1 スポーツ大会等出場 激励事業	全国大会等に出場する選手等への激励金の交付 【33件（団体10件、個人23名）】
2 スポーツ団体育成事業	体育連盟加盟団体のジュニア選手強化に対する支援 ・陸上競技協会、水泳連盟など【19団体】
3 東京オリンピック アスリート応援事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への 出場が期待される本市ゆかりのトップアスリート への激励金の交付等【21人】
基本施策4 競技団体の活動支援	
事業	実施内容
1 スポーツ団体育成事業	体育連盟加盟団体の活動に対する支援 ・県民スポーツ大会に出場する選手強化に対する 支援

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 小中学生スポーツ活動 実施率 (%)	目標	基準	63.0	63.5	64.0	64.5	65.0
	実績	62.1	63.8				
	自己評価	A					
2 全国・国際大会等への 出場者数 (件)	目標	基準	316	317	318	319	320
	実績	315	33				
	自己評価	-					
総合評価			-				

【評価不能の説明】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、各種大会等が中止や延期となったため、適正な評価ができない。

自己評価	A:目標達成 B:達成率80%以上 C:達成率70%以上 D:達成率70%未満	
総合評価	A:順調に達成している	B:概ね順調に達成している
	C:達成に向け課題がある	D:順調でない

基本目標 2	スポーツを通じた交流の場を提供し、互いに認め合う、心豊かな人づくりをめざします
---------------	-----------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 スポーツをささえる担い手づくり	
事業	実施内容
1 スポーツ団体育成事業 (再掲)	体育連盟加盟団体の活動に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民スポーツ大会に出場する選手強化に対する支援
2 少年スポーツ活動推進事業	スポーツ少年団の指導者育成に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ指導者に対する研修会や講習会 ・ 【新】日本スポーツ協会公認資格取得事業補助【74人】
基本施策 2 スポーツ交流の実施	
事業	実施内容
1 国際スポーツ交流推進事業	【コロナのため中止】 フレンドリーシティとの交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ 韓国 昌原市との青少年スポーツ相互交流事業 ・ ドイツ シュツットガルト市との青少年・指導者スポーツ交流事業
基本施策 3 競技団体による競技大会開催等への支援	
事業	実施内容
1 スポーツ団体育成事業	【コロナのため中止】 体育連盟加盟団体の活動に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民スポーツ大会に出場する選手派遣に対する支援
2 スポーツイベント推進事業	各種競技団体等による競技大会の開催に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国高校サッカー選抜大垣大会 【コロナのため中止】 ・ ベーブルース杯社会人野球大会 ・ 西濃綱引選手権大会 など

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 日本スポーツ協会公認 指導者新資格の登録 者数（人） ※目標値及び実績値は、毎年度 の累計値です。	目標	基準	42	84	126	168	200
	実績	(R2開始)	74				
	自己評価		A				
2 県民スポーツ大会での 総合優勝の継続（位） 【自己評価】 A：1位 B：2位 C：3位 D：4位以下	目標	基準	1	1	1	1	1
	実績	1	中止				
	自己評価		—				
総合評価			—				

【評価不能の説明】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、大会が中止となったため、適正な評価ができない。

基本目標 3	地域に根ざしたスポーツ活動を推進し、郷土愛のある人づくりをめざします
---------------	-------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策 1 地域スポーツ活動への支援	
事業	実施内容
1 コミュニティスポーツ振興事業（再掲）	<p>地域ぐるみで参加できるスポーツ大会・イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会【約5,000人】 ・OGAKIスポーツフェスティバル【コロナのため中止】 <p>地域コミュニティスポーツ活動【12回、626人】、ヘルシーウォーク【74回、1,852人】</p> <p>地域スポーツクラブの設立に向けた支援【コロナのため中止】</p>
基本施策 2 関係団体との連携充実	
事業	実施内容
1 スポーツ団体育成事業	<p>体育連盟加盟団体の活動に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技協会、水泳連盟など【40団体】
2 スポーツ推進委員事業	<p>スポーツ推進委員の活動に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究大会、研修会等参加に対する支援
基本施策 3 広報活動の充実	
事業	実施内容
1 体育施設管理事業	<p>体育施設の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室や施設の空き状況などをHPで周知

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 コミュニティスポーツ 参加者数（人）	目標	基準	12,920	12,990	13,060	13,130	13,200
	実績	12,781	2,478				
	自己評価	—					
2 意識的に運動（週1回 以上）している人の割合 （%）	目標	基準	43.6	44.7	45.8	46.9	48.0
	実績	41.6	50.1				
	自己評価	A					
総合評価			—				

【評価不能の説明】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、各種コミュニティスポーツ（153回中86回実施）を中止、または規模を縮小して実施したため、適正な評価ができない。

基本目標 4	スポーツができる環境を整備し、生涯いきいきとスポーツする健康な人づくりをめざします
---------------	--------------------------------------------------

1 令和2年度実施事業

基本施策1 スポーツの楽しさを知る機会の提供	
事業	実施内容
1 コミュニティスポーツ振興事業（再掲）	<p>体を動かすことの楽しさを知る機会を提供するスポーツ大会・イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会【約5,000人】 ・OGAKIスポーツフェスティバル【コロナのため中止】 <p>地域コミュニティスポーツ活動【12回、626人】、ヘルシーウォーク【74回、1,852人】</p> <p>地域スポーツクラブの設立に向けた支援【コロナのため中止】</p>
基本施策2 誰もがスポーツに参加できる機会づくり	
事業	実施内容
1 コミュニティスポーツ振興事業（再掲）	<p>誰もがスポーツに参加できる機会を提供するスポーツ大会・イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会【約5,000人】 ・OGAKIスポーツフェスティバル【コロナのため中止】 <p>地域コミュニティスポーツ活動【12回、626人】、ヘルシーウォーク【74回、1,852人】</p> <p>地域スポーツクラブの設立に向けた支援【コロナのため中止】</p>
基本施策3 スポーツ習慣の継続と定着	
事業	実施内容
1 体育施設管理事業	スポーツ教室の充実【106教室、2,292人】
2 学校体育施設開放事業	身近なスポーツ活動の場としての、小中学校等の体育館やグラウンドの開放

基本施策4 高齢者や障がいのある人のスポーツ活動の普及

事業	実施内容
1 コミュニティスポーツ 振興事業（再掲）	<p>高齢者や障がいのある人が参加できるスポーツ大会・イベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会【約5,000人】 ・OGAKIスポーツフェスティバル【コロナのため中止】 <p>地域コミュニティスポーツ活動【12回、626人】、ヘルシーウォーク【74回、1,852人】</p> <p>地域スポーツクラブの設立に向けた支援【コロナのため中止】</p>
2 スポーツ推進委員事業 （再掲）	<p>スポーツ推進委員の活動に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツやレクレーションスポーツの研修、普及への支援
3 スポーツイベント推進 事業	<p>各種競技団体等による競技大会の開催に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長杯争奪グラウンドゴルフ大会【コロナのため中止】 ・市長杯争奪ゲートボール大会 ・奥の細道シニアソフトテニス大会 など

基本施策5 体育施設の整備・充実

事業	実施内容
1 体育施設管理一般経費	体育施設の維持管理
2 体育施設管理事業	体育施設の管理運営
3 体育施設営繕事業	<p>体育施設の営繕</p> <p>【西公園庭球場人工芝部分張替工事ほか】</p>
4 体育施設長寿命化事業	<p>体育施設の営繕による長寿命化</p> <p>【総合体育館第3体育館床改修工事ほか】</p>
5 学校体育施設営繕事業	<p>学校体育施設の営繕</p> <p>【北中学校グラウンド夜間照明改修工事ほか】</p>
6 北部体育館解体事業	北部体育館の解体

2 指標と目標

指標	年度	H30	R2	R3	R4	R5	R6
1 スポーツ教室への参加者数（人）	目標	基準	5,224	5,243	5,262	5,281	5,300
	実績	5,186	2,292				
	自己評価	—					
2 体育施設の利用者数（学校体育施設を含む）（人）	目標	基準	1,411,440	1,417,455	1,423,470	1,429,485	1,435,500
	実績	1,399,410	683,580				
	自己評価	—					
総合評価			—				

【評価不能の理由】

1 スポーツ教室への参加者数（人）について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、スポーツ教室（162 教室中 106 教室実施）の開催中止や、参加人数の制限を行ったため、適正な評価ができない。

2 体育施設の利用者数（学校体育施設を含む）（人）について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、体育施設や学校体育施設の利用制限を行ったため、適正な評価ができない。

9 大垣市教育委員会の活動状況について

1 教育委員

職名	氏名	任期
教育長	山本 讓	令和元年12月13日～令和4年12月12日
委員 (教育長職務代理者)	河合 保孝	平成30年12月18日～令和4年12月17日
委員	堀 哲也	令和元年 6月26日～令和5年 6月25日
委員	山川 隆司	平成29年10月17日～令和2年10月16日 令和 2年10月17日～令和6年10月16日
委員	平野 晶子	平成29年10月26日～令和3年10月25日

2 開催概要

- (1) 開催回数 定例 12回、臨時 2回
- (2) 審議件数 議案 68件、専決 15件、報告 57件、陳情 1件
- (3) 研修等参加回数 3回
 - ① 西濃地区教育委員会連絡協議会総会及び教育委員会研修会
【コロナのため中止】
 - ② 岐阜県市町村教育委員会連合会 研修総会
【コロナのため中止】
 - ③ 教育委員研修会（大垣市教育委員会事務局主催） 3回
 - 1) 上石津小中学校のあり方について（令和2年9月30日、令和2年12月23日）
 - 2) 働き方改革について（令和3年1月27日）
- (4) 教育施設視察回数 4回
 - ① 図書館 （令和2年 8月26日）
 - ② 東中学校 （令和2年11月25日）
 - ③ 武道館 （令和2年12月23日）
 - ④ 東小学校 （令和3年 1月27日）

3 成 果

- (1) 議案については、審議のうえ、適正に議決しました。
- (2) 大垣市教育委員会の取り組みや、現在課題となっている事案について、事務局主催の研修会により、教職員及びPTAとの意見交換を行うなど、教育行政に関する理解を深めました。
- (3) 小中学校2件の視察を行い、授業を見学するなど、学校教育に関する理解を深めました。
- (4) 図書館及び武道館の視察を行い、現場職員と意見交換を行うなど、教育施設に関する理解を深めました。

4 課 題

- (1) 今後とも、議案については適正に審議、議決を行っていくとともに、教育委員会の現在の課題について理解を深め、事務局と意見交換をしていく必要があります。
- (2) 教育委員会が市内の教育施設や小中学校への視察及び現場の職員や児童生徒と直接意見交換を行い、現状についてより理解を深める必要があります。

10 大垣市教育振興基本計画評価委員会の審議結果について

(1) 評価委員

委員長 長谷川 哲也

副委員長 田村 弘司

区分	氏名	備考
学識経験者	長谷川 哲也	岐阜大学教育学部准教授
学識経験者	井上 瞳	愛知学院大学文学部歴史学科准教授
学識経験者	田村 弘司	大垣市図書館協議会会長
教育活動関係者	比留木 修	大垣市小中校長会会長 (北小学校長)
教育活動関係者	佐野 篤	大垣市社会教育委員の会議長
教育活動関係者	三代 広子	大垣市子ども会育成連絡協議会会長
教育活動関係者	川合 麻美	(公財)大垣市体育連盟 生涯スポーツ振興委員会委員長
市民公募委員	高田 美穂	

(2) 開催経過

① 第1回会議

1 とき 令和3年7月15日(木) 13:00~14:45

2 ところ 大垣市役所8階 大会議室

3 議題 (1) 委員長並びに副委員長の選出について
 (2) 大垣市第2次教育振興基本計画等について
 (3) 学校教育について
 (4) 社会教育について
 (5) 文化振興について

4 出席者 8人

5 傍聴者 なし

② 第2回会議

- 1 とき 令和3年7月29日(火) 13:00～14:25
- 2 ところ 大垣市役所8階 大会議室
- 3 議題 (1) 図書館活用について
(2) スポーツ推進について
(3) 大垣市教育委員会の活動状況について
- 4 出席者 8人
- 5 傍聴者 なし

(3) 評価委員会での主な意見等**① 学校教育**

教員がICTを活用できる指導力を身に付けた場合に、それに伴って子どもたちのICT活用の力が、どのように定着していったのか、客観的に見ていく必要があると思われる。

② 社会教育

若い母親の相談先として、家庭教育支援スタッフの活躍が期待されるが、もっと市民へPRしていく必要があると思われる。

③ 文化振興

実際に本物に触れることによって感じる素晴らしさと、それができなくなったときに、どうやってオンラインを活用しながらリアル価値に迫るか、考えていく必要があると思われる。

④ 図書館活用

本の貸出し冊数の実績は、平成30年度の基準値と比べると1割強の減になっているが、約2か月の閉館を考えると、この実績はすごく高いと感じた。

このことから、図書館の必要性が伺える。デジタルサイネージの導入など、新しいことにも取り組んでいる。引き続きサービス向上に取り組んでいただきたい。

⑤ スポーツ推進

コロナにより、改めて体を動かすことが見直しされている。スポーツに関する事業は、コロナの影響を非常に受けやすいため、対策を考えていく必要があると思われる。

⑥ その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、予定していた事業を実施できなかったことなどを踏まえ、目標値や実績値を補正することは適切でないため、評価不能とすべきである。

大垣市第2次教育振興基本計画 分野別振興計画
令和2年度実施状況報告書

令和3年7月

発行 岐阜県大垣市教育委員会

編集 事務局庶務課

岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地

電話 (0584) 47-8022